

## 「ネットワークの経済性と分断の不経済性：地域鉄道が果たす役割」

**日時：10月13日(火) 16:50-18:35 (5限)**

**国際学術総合研究棟4階SMBCホール(20名まで)における対面授業とオンライン授業の併用**

公共政策大学院では、「地域交通政策研究」の授業において、下記のとおり、えちぜん鉄道株式会社専務取締役兼管理部長 伊東尋志氏からお話を伺います。

第三セクター方式の地方鉄道である「えちぜん鉄道」は、二度の正面衝突事故を起こし撤退した鉄道事業者の後を引き継いで設立されました。

地域住民が行政を巻き込んだ立ち上げの経緯、地域共生型サービス企業としてのさまざまな取り組みから、「車社会」「少子高齢化」「人口減少」等、課題先進地の福井で、駅から駅へ人を運ぶということ以外に、鉄道が果たせる役割がいくつもあることに、多くの人が気付くようになりました。更に、自動車中心から人間中心の都市構造へと、まちの構造変化を具体化するツールとしての役割も、平成28年度の福井鉄道との相互直通運転開始により新たに担っていくこととなりました。

本講においては、鉄道経営の特質、地域の中での役割、地方鉄道の将来像について紹介します。また、人口減少という予想されている困難に加えて、コロナ禍という全く新たな危機に直面している鉄道事業と地域コミュニティにおいて、持続可能な将来像とはどのようなものになるのかについて考察します。

履修登録学生以外の本学学生の聴講も歓迎しますので、聴講を希望する学生も参加願います。

(使用言語：日本語、本学学生以外の一般の方はアクセス出来ません。)

※ オンライン授業URLは授業開始前にITC-LMSで確認し、資料はITC-LMSにおいて本科目を仮登録の上、ITC-LMSから入手すること。授業開始の1時間前までを目途に事前配布する。

※ 対面授業を希望する受講生は、下記アドレスまで、授業前日17時までに連絡すること。先着順に受け付けし、教室定員を超えた場合のみ対面授業に参加できない者に個別に連絡する。

一問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット [ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp](mailto:ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp)



**えちぜん鉄道株式会社  
専務取締役兼管理部長**

**伊東 尋志 氏**